

MICE

Business a a S y w a y

ビジネス・バイウェイ シンポジウム

～MICE×MaaSからイノベーションへ

Featuring 関西オープンファクトリーフォーラム Vol.21

2024年 **3月8日** 金
14:00～16:45
(受付13:30～)

参加費
無料

申込
先着順

ハイブリッド開催

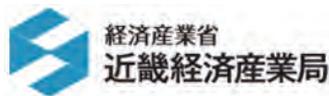
会場 梅田スカイビル E-1会議室 大阪市北区大淀中1-1-88
会場参加定員 40名 オンライン参加定員 50名

昨今、MICE(会議、研修等のインセンティブ旅行、学会等の国際会議、展示会・イベント)をはじめとした主にビジネスを目的として、日本各地へ訪れる方々が生み出す経済効果(インバウンドを含む)に、政府や各地域の期待が寄せられています。

そのような中、MaaS(Mobility as a Service)は、上記のビジネス目的で訪れた方々がビジネス以外を目的とした当該地域の滞在・周遊、つまり「寄り道(=バイウェイ)」を促し、新たな経済効果を生み出す手法として期待できますが、地域の滞在・周遊は観光地を中心に検討されるケースが多く、対観光客を意識したサービス設計であることが多いのが現状です。

今後、日本がMICEを推進し、さらなる経済効果を拡大させていくために、ビジネス目的の移動に、プラスワンの行動変容を促す「ビジネス・バイウェイ」について、有識者とともに検討を重ねてきました。

本シンポジウムでは、これまで検討してきた「ビジネス・バイウェイ」の概念について幅広い方にお伝えするとともに、「ビジネス・バイウェイ」やバイウェイ先への移動需要を満たすMaaSの実現方法をともに考える機会として開催します。



主催: 経済産業省 近畿経済産業局
地域経済部 地域連携推進課

共催: 一般社団法人関西イノベーションセンター

近畿経済産業局「令和5年度 無人自動運転等のCASE対応に向けた実証・支援事業(MICE×MaaSによる発展可能性調査)」

14:00～14:05 〈主催者挨拶〉

PROGRAM

14:05～14:25 基調講演

MICE×MaaSから考察する『ビジネス・バイウェイ』とは

一般財団法人計量計画研究所
理事 兼 研究本部企画戦略部長

牧村 和彦 氏

モビリティデザイナー。東京大学 博士(工学)。筑波大学客員教授、神戸大学客員教授。都市・交通のシンクタンクに従事し、将来のモビリティビジョンを描くスペシャリストとして活動。内閣府、内閣官房、国交省、経産省、環境省、大商等の委員を数多く歴任。代表的な著書に、「MaaSが都市を変える(学芸出版社、不動産協会賞2021)」、「MaaS～モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ(日経BP、共著)」、「Beyond MaaS(日経BP、共著)、交通図書賞他」等多数。



14:25～14:45 話題提供 1

「ビジネス・バイウェイ」としてのオープンファクトリーの可能性

合同会社TSUGI 代表/
一般社団法人SOE 副理事

新山 直広 氏

京都精華大学デザイン学科建築分野卒業。2009年福井県鯖江市に移住。鯖江市役所を経て2015年にTSUGI LLCを設立。2022年に越前鯖江地域の観光まちづくりを行う一般社団法人SOEを設立。2023年にはこれからの地域とデザインを探究するLIVE DESIGN Schoolを開校するなど、近年ではものづくり・まちづくり・ひとづくりといった領域で活動している。グッドデザイン賞特別賞、国土交通省地域づくり表彰最高賞など受賞多数。RENEWディレクター(2015年～)、京都精華大学伝統産業イノベーションセンター特別研究員(2018年～)、一般社団法人SOE副理事(2022年～)



14:45～15:05 話題提供 2

「ビジネス・バイウェイ」の可能性

株式会社自動車新聞社 代表取締役/
株式会社AMANE 代表取締役

井上 佳三 氏

2007年、(株)自動車新聞社入社。モビリティサービスの専門誌「LIGARE」(リガレ)を立ち上げ、移動の質の向上がQOLの向上につながることをモットーに数多くのモビリティを取材。2018年からはLIGARE.Newsを立ち上げ、「ひと・まち・モビリティ」に関わるニュースを配信。2019年に(株)AMANEを立ち上げ、モビリティサービスを活用したまちづくりや賑わいづくりの取り組み、モビリティハブの導入支援などクライアントを幅広くサポートしている。



15:05～15:25 話題提供 3

2025年大阪・関西万博を契機とした「Tech Tours Kansai」

一般社団法人
関西イノベーションセンター

益子 泰岳 氏

一般社団法人 関西イノベーションセンターは、大阪・淀屋橋に開設する会員制イノベーション創出拠点「MUIK Kansai」の運営を目的に、2020年に設立。「MUIK Kansai」では、「観光とイノベーションの新結合」をテーマに、「①場の提供(ファシリティ)」、「②事業創出支援(課題解決プログラム)」、「③知の集積(イベント開催)」、「④新産業創出(スタートアップ支援)」の機能を提供している。



15:35～16:20 トークセッション 〈「ビジネス・バイウェイ」を活かした価値創出に必要なポイント〉

■パネリスト

合同会社TSUGI 代表/
一般社団法人SOE 副理事
新山 直広 氏

株式会社自動車新聞社 代表取締役/
株式会社AMANE 代表取締役
井上 佳三 氏

一般社団法人
関西イノベーションセンター
益子 泰岳 氏

近畿経済産業局 地域経済部
地域連携推進課
黒木 啓良

■ファシリテート

一般財団法人計量計画研究所
理事 兼 研究本部企画戦略部長
牧村 和彦 氏

16:20～16:25 〈クロージング〉

16:25～16:45 〈名刺交換会〉(任意参加)

申込方法

右記の二次元コードより申込フォームを
入力しお申込みください。

申込締切: 2024年3月6日



お問い合わせ先

シンポジウム事務局

(株式会社ダン計画研究所内) 担当: 椎本・新井・河野

TEL: 06-6944-8751(平日10時～17時) E-mail: mail@business-byway.go.jp
(近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課 津田・森川・古木)

アクセス

梅田スカイビル 大阪市北区大淀中1-1-88

